

	<p style="text-align: right;">丸井織物株式会社</p> <p style="text-align: center;">〒929-1801 石川県鹿島郡中能登町久乃木井部 15</p> <p style="text-align: center;">TEL : 0767-76-1337 Fax : 0767-76-0304</p> <p style="text-align: right;">E-mail : info@maruig.co.jp</p>
---	--

News Release

2016年8月25日発信

丸井織物(株) プロバスケットチームにウェア提供 新たな挑戦

国内最大級のテキスタイルメーカーである丸井織物株式会社（本社：石川県中能登町、代表取締役社長：宮本徹）は、2016～2017年シーズンにおいて金沢武士団（※）へ、ユニフォーム等ウェア類の提供を行います。弊社は、地域創生を謳うチームスローガンに共感し、公式サプライヤーとしてチームに貢献、ともに石川県を盛上げて行きます。

※石川を拠点とするプロバスケットチーム。昨シーズンは結成初年度にしてプレーオフに進出。今シーズン発足のBリーグではB3からスタート。今後の昇格が期待される実力チーム。

① 委託から自主販売へ“業態革新”

弊社はこれまで委託販売が中心でしたが、移り変わりが激しい繊維市場で生き残っていくため、自主販売の強化を進めています。約80年間衣料等の素材となる生地（無染色）を作り続けてきた中で、最終製品まで自社で手掛けるのは弊社初の試みとなります。

② 常識に挑戦するユニフォーム

これまで世界のトップアスリートから評価されてきた生地をユニフォームに使用。「バスケットウェア＝ニット（編物）」の常識に挑戦し、織物ならではの軽量さと、従来の織物にはなかった高通気を兼ね備えた、革新的ユニフォームとなりました。その着心地は、選手らからも「まるで何も着ていないかのよう」と好評を得ています。その他、練習着なども提供いたします。

③ 仕掛けるのは若手

この新しい取組みの中心メンバーは、会社の上層部ではなく、20～30代の若手社員たち。社内公募によって、自ら手を上げ集まったチームです。元は研修として始まった取組みでしたが、研修という枠を超え、「社員に誇りを」「チャレンジ活発な風土を」という想いで日々奮闘しています。

④ ここがスタート

今回の取組みを通して、新たなビジネスチャンスが生まれ始めています。これらを繋げ、起点とし、新ブランド立上げ・自販拡大・サプライヤー向けテキスタイル販売等、丸井織物の更なる挑戦が始まります。

また、社内、金沢武士団、そして地域を盛り上げるべく、社内外を巻きこんでの活動にも力を入れます。先日も、社内報告会にて、選手らからの生の声を全社員へ届け、「選手からの感謝の気持ちが嬉しい」「スポーツの丸井をもっとアピールしたい」との反響を得ました。社内に新たな流れを感じています。

[本件に対する問い合わせ先] …丸井織物株式会社 経営企画室 岡島（おかじま）

TEL : 0767-76-2060 Fax : 0767-76-2061 E-mail : a.okajima@maruig.co.jp



(上) 左：アウェイ用ユニフォーム
右：ホーム用ユニフォーム

(左) 織物本来の軽さと、細かな穴が空いた独特の生地を活かし、軽くて高通気のユニフォームを実現。

(下) オリジナルタグも弊社初制作となる。

